

2022.03.16

## S.プロジェクト 2022

### イノベーションとトランバーサリットをキーワードにした 国際的なプロジェクトに特化したポリディックな空間

インテリアのためのデザイン製品、装飾的・技術的ソリューションを紹介する見本市「S.プロジェクト」が帰ってきます。インテリアからアウトドア家具、カバーリングから仕上げ材、照明から音響ソリューション、ウェルネス製品からテキスタイルに至るまで、多種多様な提案がなされる空間です。

2回目の開催となるS.プロジェクトは、前回すでにインテリアデザインソリューションの国際的な基準点となった新しい見本市で、ロー・フィエラミラノのホール13と15に、13,000㎡を占有し90社が出展します。このスペースでは、ミラノサローネ60周年を記念して、建築家マリオ・クチネッラが企画・監修した大規模なノーブランドのインスタレーション「デザイン・ウィズ・ネイチャー（自然に寄り添うデザイン）」も展示され、環境保全への取り組みが紹介される予定です。

S.プロジェクトは、コンテキストのハイブリッド化、単体のデザインから環境のデザインへの移行など、現代の最も重要な研究テーマに焦点を当て、トレンドセッターになりたいと考えています。最高級のインテリアに注目が集まるという経済的な動機と、トータルコーディネートされ、人を迎え入れ、安らげる「巢のような空間」を作りたいという感情的な刺激が、空間に特別なつながりを見出し、その「存在意義」があるのだと思います。さらに、ここでは持続可能でカーボンニュートラルな生産に向けた企業の継続的な取り組みも見られます。

このように、S.プロジェクトでは、インテリア装飾を不可分な要素として提示し、エコロジーへの責任とデザインや製品の美的価値の両面から研究を行うことを提案しています。

以下、今年発表される内容です：

インドアの美学は、アウトドアの美学にシームレスに波及し、時にはこの「器」を伝えるシステムが逆転していることがわかるでしょう。屋外環境は内と外の境界を取り払い、その形、色、素材で屋内の生産に影響を与えるでしょう。このホールに展示されるキッチンとバスルームでは、より責任ある、より社会的な方法で一新するための革新的なコンセプトが反映されるでしょう。

素材やカバーリングの種類は、実に豊富で、革新的なものになるでしょう。ナノテクノロジーによる表面処理と最新世代の凝集体が、大理石や木材などの伝統的な素材とともに展示され、豊かな仕上げと処理によって新たな魅力を発揮します。



職人技や生産技術の復活、古い採石場や忘れ去られた樹種の回復、セラミックカバー、ラミネート、コーティング素材の世界での研究などが見られるでしょう。  
つまり、自然を大切にしながらも、景観的なインパクトと驚きを生み出し、現代的な言語を操ることができる面を見ることができるのです。

**壁紙**は、デジタルスタイルから、より触感の良いデザインへと進化し、特に質感やテキスタイル(緻密で粗い織物や、ウール、ビスコース、シルク、コットン、リネン、天然繊維、ハイテク繊維など、肌に優しい素材)に注目し、アースカラーや質感を引き続き採用していきます。光り輝く繊細なボタニカルデザインも引き続き登場しますが、デザインは主に緑の葉のミニマルな要素と建築的・工業的要素との関連に焦点が当てられるでしょう。抽象的で装飾的なデザインには事欠かず、シャープなシェイプとソフトなカーブが交互に現れ、多くの線が使われます。

**照明**はますます技術的、感情的になり、その分野で新しいシナリオを切り開くことができる革新的な製品に変換されるでしょう。

**家具**は、自然と人工物の融合を表現したナチュラルなデザインが主流になります。

**インテリア小物**は、その存在感が強化され、デザインそのものと一体となって生み出され、趣味や文化の基本的な担い手となるでしょう。

**S.プロジェクト**は、単なるイベントではなく、企業が「相乗効果」を発揮するための新たな可能性を考える機会として、小売、デザイナー、企業の連携を強化するビジネスプラットフォームとして、より効率的なネットワーキング環境を体験していただくことを目的としています。新しい空間デザインのコンセプトや革新的なソリューションを、この分野の専門家や国内外のバイヤーに紹介する理想的な場です。

**プレスお問い合わせ先:** 山本幸 [yuki@milanosalone.com](mailto:yuki@milanosalone.com)  
International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti [press@salonemilano.it](mailto:press@salonemilano.it)